## **FURUTECH**

## **Review**

MJ 無線と実験 No.1181 JULY 2021 - JAPAN





フルテック Evolution Speaker II

- 196℃超低温処理& 特殊電磁界処理 OCC 導体 スピーカーケーブル

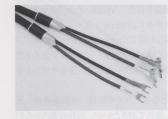
税込価格 ¥41,800 2.0mペア

導体:α-OCC 海体(6×20本/Φ0.18mm) 燃合せ:2芯燃り合せ 外径:φ14.5mm 端末処理:γラグFP-218(G), パナナプラグFP-202(G)

## 資料請求

フルテック株式会社 MJ7係

2 03-6451-3941 (1C) https://www.furutech.com/ja/



端末はアンプ側にイラグ、スピーカー側にバナナプラグが取り付けられて時に が、軍できる

子がスピーカー側となる.

実際に使用して感じたことは、これらの技術が生かされ、高域から低域まで色付けの少ないワイドレンジかつ高速レスポンスの音質が聴けたことである。特に高域の伸びに優れており、使用したパワーアンプのダンピングファクターの高さを実感すると同時に、KEFのスピーカーがアップグレードされたかのような感覚になった。さらには、聴感上のS/Nが高まった印象も受け、録音現場の空気感や微細な演奏のさまを詳細に再現する解像度の高さも体験することができた。

高品位な仕上がりと採用された導体構成を考えると、きわめてコストパフォーマンスが高いと言える。バイワイヤリング接続で活用しても良いであろう。標準外のケーブル長やコネクターの変更も特注できるとのことである。 (角田郁雄)

スピーカーケーブルは、フルテックのオーディ オグレードケーブルの中でもリーズナブルな価格帯の製品であるが、実にハイエンドな仕上がりだ.

使用する導体は、独自の  $\mu$  OFC 導体に-196 Cの 超低温処理と特殊磁界処理である  $\alpha$  プロセス処理を施した  $\alpha$  導体である。この  $\phi$  0.18mm 導体を 20 本束ね、1セットとした上で6セットをローブ状に撚って使用している(外径 2.81mm)。 さらにこの導体の絶縁体(導体被履:赤、白)に特殊なポリエチレンを使用し、外径 5.1mmの導体を構成。このホット・コールド用2本を撚り合わせ、その上に柔軟性 PVC とナイロン糸編組で覆い、外径 14.5mmの仕上げとしている(両端末線を除く)。 両端の導体分岐点には新開発カバーを使用して安定した長さを保ち、ケーブルクランプ部に制振特性を持つ特殊金属を使用し、電磁振動を低減させている。

この構成で特に注目されることは、導体の絶縁体に特殊なポリエチレンを使用していることである。これはフッ素樹脂(たとえばテフロンなど)とほぼ同等の比誘電率で、高域特性に影響する静電容量が低くなるのである。したがって実際の本機の特性は、約48.2 pF/m@1kHzという低い容量値を実現し、使用導体により $5.4 \Omega/km$ という低い抵抗値も実現した.

端末には、同社の非磁性金メッキ処理のY端子 FP-218 (G) と、同処理で接触面積の広いバナナ端 子FP-202 (G) を使用し、方向性としてはバナナ端